

令和4年度 入学者選抜要項



この入学者選抜要項は、茨城県立医療大学が実施する令和4年度入学者選抜の概要を紹介するものです。

出願に当たっては、該当する入試の募集要項を必ず参照してください。

新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、入学者選抜要項や各募集要項に記載されている選抜方法を変更して実施する場合があります。

変更する必要がある場合は、本学ホームページでお知らせしますので、最新の情報を確認するよう留意してください。

茨城県立医療大学

目 次

1	令和4年度茨城県立医療大学の入学者選抜について	1
	(1) 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
	(2) 入学定員及び募集人員	3
	(3) 入学者選抜方法	3
2	学校推薦型選抜	4
3	社会人特別選抜	6
4	一般選抜	8
5	学生募集要項の発表及び請求方法等	10
6	その他	10

1 令和4年度茨城県立医療大学の入学者選抜について

令和4年度茨城県立医療大学の入学者選抜は、学校推薦型選抜、社会人特別選抜及び一般選抜（前期日程・後期日程）により実施する。

(1) 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

○ 理念・目的

本学は、人間の尊重を基本として、豊かな人間性の涵養を図るとともに、保健医療に関する専門的かつ科学的な知識、技術を追究し、地域社会において広く活躍できる人材を育成することを目的としています。

より具体的には、次の要件を備えた質の高い自己発展性のある医療専門職を育成します。

- ア 人間や社会に対する理解と生命の尊厳についての認識を深め、医療専門職に相応しい高い倫理観を身につける。
- イ 医療専門職として必要な知識、技術、態度を修得し、併せて教育、研究、行政等の領域へ進むことのできる基礎的な能力を身につける。
- ウ 自らの知識、技術、態度を評価し、能動的学修と修練によって絶えず向上する習慣を身につける。
- エ 他の関係職種と協働し、地域社会の人々の保健・医療・福祉・教育に貢献できるような態度を身につける。
- オ 社会の変化に伴い多様化するニーズに対応するとともに、新たな知識、技術の開発に貢献できる能力を身につける。
- カ 広い視野をもち、保健医療システムの中で自らの役割と責任を担う心構えを身につける。

○ 求める学生像

本学では次の要件を備えた学生を求めます。

- ア 人間や社会に対して深い理解を示し、生命の尊厳を重視している
- イ 医療専門職として必要な学問・技術の修得に意欲的である
- ウ 自ら進んで向上する意欲がある
- エ 協調性を持ち、責任感がある
- オ 社会性や創造性がある
- カ 将来、地域社会の保健医療分野のリーダーとして指導力を発揮するための努力を惜しまない

○ 入学者選抜の基本的な考え方

- ア 入学者選抜は、本学の理念・目的や教育目標、求める学生像等に相応しい入学者を公正かつ的確に見出すという観点から行います。
- イ 学力だけではなく、志願者の個性や資質、意欲等の多様な特長・能力を考慮するよう努めます。
- ウ 小論文、面接など複数の選考方法を採用することによって、知識・技能だけではなく、思考力・判断力・表現力、主体性や学修意欲等に加え、自ら設定した目標を実現するための計画性や実現への努力などを評価します。
- エ これからの地域を担う医療職の育成及び県立大学として県民への貢献を図るべく、学校推薦型選抜として茨城県在住者及び茨城県内の高等学校等出身者を対象とする選抜区分を設け、入学定員の4割を当該選抜区分に充てています。

○ 入学までに身に付けて欲しいこと

- ア 保健医療科学は人々の命と健康を支える学問です。様々な生き方をしている人々を理解するために、人間に対して常日頃から関心をもち、様々な考え方に触れてください。また、将来、多くの職種と協働・連携することを求められるため、他者とのコミュニケーション能力と語学力（国語、外国語）を高めておくことが重要です。
- イ 生命現象を理解するための自然科学（数学、物理、化学、生物など）や人間の営みを理解する社会科学（地理歴史、公民など）についても幅広く学んでおくことが必要です。
保健医療職は生涯にわたり学習を継続することが大切であるため、疑問を持ったことに対して、自ら調べ、他者と討議するなどして、それを解決しようとする習慣を身に付けておいてください。

なお、各学科においては、以下のような学生を求めます。

<看護学科>

看護学に対する情熱と関心が深く、他者に対して思いやりを持って接し、また、科学的な探究心と意欲を持って主体的に学修できる学生を求めます。

以上のことから、看護学科では、「茨城県立医療大学が求める学生像」に加え、次の要件を備えた学生を歓迎します。

- ア 国語、数学、理科、英語、地理歴史、公民の各教科において幅広い基礎的学力を身につけている。
- イ 人と生活、身近な社会の問題について、関心を持って知識や情報を得て考え、その結果を科学的な思考の仕方を通じて、論理的にわかりやすく伝えることができる。
- ウ 自分の生活習慣と健康状態に関心を持ち、自己管理ができています。
- エ 継続して行ってきた活動（部活・クラブ・地域サークル・趣味等）やボランティア活動の経験があり、他者と協力して課題をやり遂げる意欲がある。
- オ 看護職の社会的責務や使命及び役割について理解し、看護職としての活動を通じて社会に貢献しようとする意欲がある。

<理学療法学科>

理学療法学に対する興味や関心が深く、情熱と意欲をもって学修でき、思いやりを持ってやさしく人に接することができる学生を求めます。

以上のことから、理学療法学科では「茨城県立医療大学が求める学生像」に加え、次の要件を備えた学生を歓迎します。

- ア 国語、数学、理科、英語、地理歴史、公民の各教科において幅広い基礎的学力を身につけている。
- イ 継続して行ってきた活動（部活・クラブ・地域サークル・趣味等）や障害児・障害者、高齢者、地域などへの支援活動の経験（高校におけるこれらの領域における体験実習も含む）があり、他者と協力して課題をやり遂げる意欲がある。
- ウ 理学療法士の社会的責務について理解し（理学療法士の働く場の見学経験があることが望ましい）、理学療法士としての活動を通じて社会に貢献しようとする意欲がある。

<作業療法学科>

作業療法学や人の健康・生活・人生への興味・関心が高く、集団及び個人に対し、コミュニケーションを図りながら相手の心情や考えを理解し尊重しようとする姿勢を持つ学生を求めます。

以上のことから、作業療法学科では「茨城県立医療大学が求める学生像」に加え、次の要件を備えた学生を歓迎します。

- ア 国語、数学、理科、英語、地理歴史、公民の各教科において幅広い基礎的学力を身につけている。
- イ 中学校・高校、その他の学外・地域において、継続した部活・クラブ・地域サークル・趣味等の活動またはボランティア活動の経験がある。
- ウ 作業療法士の社会的責務や使命及び役割について、オープンキャンパスや進学説明会、作業療法士のいる病院や施設見学等により理解し、作業療法士としての活動を通じて対象者及びその家族・地域へ貢献しようとする意欲がある。

<放射線技術科学科>

放射線技術科学に対する情熱と関心が深く、他者に対して思いやりをもって接し、また、科学的な探究心と意欲をもって主体的に学修できる学生を求めます。

以上のことから、放射線技術科学科では「茨城県立医療大学が求める学生像」に加え、次の要件を備えた学生を歓迎します。

- ア 国語、数学、理科（物理、化学、生物のうち2領域以上）、英語、地理歴史、公民の各教科において幅広い基礎的学力を身につけている。
- イ 継続して行ってきた活動（部活・クラブ・地域サークル・趣味等）やボランティア活動の経験があり、他者と協力して課題をやり遂げる意欲がある。
- ウ 医療技術職の社会的責務について理解し、診療放射線技師としての活動を通じて社会に貢献しようとする意欲がある。

(2) 入学定員及び募集人員

学 部	学 科	入学定員	募 集 人 員			
			学校推薦型 選 抜	社会人特別 選 抜	一般選抜	
					前期日程	後期日程
保健医療学部	看 護 学 科	50名	20名	若干名	25名	5名
	理 学 療 法 学 科	40名	16名	若干名	19名	5名
	作 業 療 法 学 科	40名	16名	若干名	19名	5名
	放 射 線 技 術 科 学 科	40名	16名	若干名	19名	5名

※ 令和4年度編入学試験は実施しない

(3) 入学者選抜方法

選 抜 区 分		大学入学共通 テ ス ト	個別学力検査等		欠員補充 (追加合格)
学校推薦型選抜		課さない	総合問題、小論文	面接	なし
社会人特別選抜		課さない	総合問題、小論文	面接	なし
一般選抜	前期日程	課す	小論文	面接	あり
	後期日程	課す	小論文	面接	

2 学校推薦型選抜

(1) 実施学科

保健医療学部の看護学科、理学療法学科、作業療法学科及び放射線技術科学科で行う。

(2) 求める学生像

前頁の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）に記載の項目に加え、学校推薦型選抜では特に、「将来、主に茨城県の保健医療分野のリーダーとして指導力を発揮するための努力を惜しまない学生」を求めます。

(3) 募集人員

募集は次のとおり。

学 部	学 科	学校推薦型選抜募集人員
保健医療学部	看 護 学 科	20名
	理 学 療 法 学 科	16名
	作 業 療 法 学 科	16名
	放 射 線 技 術 科 学 科	16名

(4) 出願資格

次のいずれにも該当し、高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）の長が責任を持って推薦できる者とする。

ア 茨城県内の高等学校等を令和4年3月に卒業見込みの者、又は、令和3年4月1日以前から引き続き茨城県内に住所を有する者※で、高等学校等を令和4年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、令和3年度の途中において、学期の区分に従い、高等学校等の卒業を認められた者及び認められる者を含む。）

イ 国語、数学、理科、外国語(英語)などの教科を幅広く学習し、高校生としての学習達成度が高い者

ウ 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者

エ 高等学校等における最終学年前期までの各教科の学習成績の状況が、下表の志願する学科における教科の数値を満たす者

※ 「茨城県内に住所を有する者」については住民票に基づいて確認する。

学 科	教 科 名	学習成績の状況
看 護 学 科	国語、数学、理科、英語、地理・歴史、公民	各教科 3.0以上
理 学 療 法 学 科		
作 業 療 法 学 科		
放 射 線 技 術 科 学 科		

【注意事項】

看護学科、理学療法学科及び作業療法学科については、『高等学校において、「科学と人間生活」、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」の9科目のうち2科目以上を履修（ただし、同一名称を含む科目のみの組合せは不可）している者』とする。

放射線技術科学科については、『高等学校において、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「物理」、「化学」及び「生物」の6科目のうち2科目以上を履修（ただし、同一名称を含む科目のみの組合せは不可）している者』とする。

(5) 推薦人数

推薦できる人数は、1高等学校等につき1学科4名以内、計10名以内とする。

(6) 出願期間

令和3年11月1日（月）から令和3年11月5日（金）まで（**必着**）とする。

出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しないので注意すること。

- (7) 試験実施期日
令和3年11月17日(水)に総合問題、小論文を、
令和3年11月18日(木)に面接を、それぞれ実施する。
- (8) 合格者発表
令和3年12月1日(水)
本学講義棟前に合格者の受験者番号を掲示するとともに、高等学校等の長に志願者の合否を通知し、合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します。また、情報提供の一環として本学のホームページにも合格者の受験者番号を掲載します(掲載時刻等の詳細は、「令和4年度学校推薦型選抜学生募集要項」に示します。)
- (9) 選抜方法
大学入学共通テストを免除し、総合問題、小論文、面接及び調査書等の書類を総合的に判定して行う。
- (10) 試験の配点

学 部	学 科	総合問題、小論文	面接・調査書等	合 計
保 健 医 療 学 部	看 護 学 科 理 学 療 法 学 科 作 業 療 法 学 科 放 射 線 技 術 科 学 科	200点	60点	260点

3 社会人特別選抜

(1) 実施学科

保健医療学部の看護学科、理学療法学科、作業療法学科及び放射線技術科学科で行う。

(2) 求める学生像

1 (1)の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)に記載の項目に加え、社会人特別選抜では特に、「将来、主に茨城県の保健医療分野のリーダーとして指導力を発揮するための努力を惜しまない学生」を求めます。

(3) 募集人員

募集は次のとおり。

学 部	学 科	社会人特別選抜募集人員
保健医療学部	看 護 学 科	若干名
	理 学 療 法 学 科	若干名
	作 業 療 法 学 科	若干名
	放 射 線 技 術 科 学 科	若干名

(4) 出願資格

本学に出願できる者は、次の各号のすべてに該当する者とする。

ア 令和4年4月1日までに満23歳に達する者

イ 通算して2年以上の社会人経験を有する者

※ 出願時(令和3年10月31日)までの社会人経験期間とします。

※ 学校(大学、短大、専修学校等)に通学していることが生活の主である場合、その期間は社会人経験に含みません。

ウ 次のいずれかに該当する者

(ア) 令和3年4月1日以前から引き続き茨城県内に住所を有する者(住民票に基づいて確認)

(イ) 令和4年3月31日までに茨城県内の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者

(ウ) 出願時(令和3年10月31日)現在、茨城県内の企業等に勤務している者であり、茨城県内の企業等に通算して2年以上勤務している者

エ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者(次の(ア)から(オ)のいずれかに該当する者)

(ア) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(イ) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(ウ) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(エ) 文部科学大臣の指定した者

(オ) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定(以下「旧検定」という。)に合格した者を含む。)

オ 志望する学科に応じて、次表に定める国家資格をそれぞれ有していない者

志望する学科	国家資格
看 護 学 科	看護師、保健師、助産師
作 業 療 法 学 科	作業療法士
理 学 療 法 学 科	理学療法士
放 射 線 技 術 科 学 科	診療放射線技師

カ 本学を卒業後、保健医療技術者等として茨城県内で就職することを強く希望する者

キ 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者

- (5) 出願期間
令和3年11月1日(月)から令和3年11月5日(金)まで(必着)とする。
出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しないので注意すること。
- (6) 試験実施期日
令和3年11月17日(水)に総合問題、小論文、面接を、それぞれ実施する。
- (7) 合格者発表
令和3年12月1日(水)
本学講義棟前に合格者の受験者番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します。また、情報提供の一環として本学のホームページにも合格者の受験者番号を掲載します(掲載時刻等の詳細は、「令和4年度社会人特別選抜学生募集要項」に示します。)
- (8) 選抜方法
大学入学共通テストを免除し、総合問題、小論文、面接及び出願書類等を総合的に判定して行う。
- (9) 試験の配点

学 部	学 科	総合問題、小論文	面接及び出願書類等	合 計
保健医療学部	看護学科 理学療法学科 作業療法学科 放射線技術科学科	200点	60点	260点

4 一般選抜

- (1) 募集人員
募集は次のとおり。

学 部	学 科	一般選抜(分離分割方式) 募集人員	
		前期日程	後期日程
保健医療学部	看 護 学 科	25名	5名
	理 学 療 法 学 科	19名	5名
	作 業 療 法 学 科	19名	5名
	放 射 線 技 術 科 学 科	19名	5名

- (2) 出願資格

本学に出願できる者は、令和4年度大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科を受験し、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- ア 高等学校等を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者
- イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者
- ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- (3) 出願期間

令和4年1月24日（月）から令和4年2月4日（金）まで（消印有効）とする。
出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しないので注意すること。

- (4) 試験実施期日

- ア 前期日程 令和4年2月25日（金）
- イ 後期日程 令和4年3月12日（土）

- (5) 合格者発表

- ア 前期日程 令和4年3月4日（金）
- イ 後期日程 令和4年3月22日（火）

本学講義棟前に合格者の受験者番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します。また、情報提供の一環として本学のホームページにも合格者の受験者番号を掲載します（掲載時刻等の詳細は、「令和4年度一般選抜学生募集要項」に示します。）。

- (6) 新型コロナウイルス感染症対策に伴う追試験の設定について

新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、次のとおり追試験を実施する。

- ア 受付期間 前期日程：令和4年2月24日（木）から2月25日（金）まで
後期日程：令和4年3月11日（金）から3月12日（土）まで
- イ 試験実施日 令和4年3月22日（火）
- ウ 合格者発表 令和4年3月25日（金）

- (7) 選抜方法

個別学力検査等（小論文試験及び面接試験）を課し、令和4年度大学入学共通テスト並びに小論文試験・面接及び調査書を総合的に判定して最終合格者を決定する。

- (8) その他

学校教育法施行規則第150条第7号の規定（※）により本学への出願を希望する者は事前に資格審査を受けなければならない。

令和3年9月3日（金）までに、本学教務課に入学資格認定申請を行うこと。なお、大学入学共通テスト終了後、資格認定が必要となった場合は、令和4年1月19日（水）までに入学資格認定申請を行うこと。詳細は、7月上旬に本学のホームページ（<https://www.ipu.ac.jp/>）に掲載する。

※ 学校教育法施行規則第150条第7号

大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

(9) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別学力検査等

学部・学科		試験日程	受験を要する教科・科目名	科目数	個別学力検査等	備考
保健医療学部	看護学科	前期 後期	国語（国語） 数学 {「数学Ⅰ・数学A」並びに（「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」）から1}の2 理科 {（物理基礎、化学基礎、生物基礎及び地学基礎）から2並びに（物理、化学、生物及び地学）から1}の2、又は（物理、化学、生物及び地学）から2 地理歴史・公民（世界史B、日本史B、地理B、現代社会、倫理、政治・経済及び「倫理、政治・経済」）から1 外国語（英語）	7	小論文 面接	1. 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校等においてこれらの科目を履修した者または文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の学科の修了（見込み）者に限る。 2. 理科の「基礎を付した科目」は、2科目で1科目の取扱いとする。 また、同一名称を含む科目の組合せも可。 （例：物理基礎、化学基礎、物理） 3. 地理歴史・公民において、指定する科目数を超過して受験した場合には、高い得点の科目を採用する。 4. 英語はリーディング及びリスニングで構成する。
	理学療法学科	前期 後期				
	作業療法学科	前期 後期				
	放射線技術科学科	前期 後期	国語（国語） 数学 {「数学Ⅰ・数学A」並びに（「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」）から1}の2 理科 {（物理基礎、化学基礎及び生物基礎）から2並びに（物理、化学、生物）から1}の2、又は（物理、化学、生物）から2 地理歴史・公民（世界史B、日本史B、地理B、現代社会、倫理、政治・経済及び「倫理、政治・経済」）から1 外国語（英語）	7	小論文 面接	

(10) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

学部・学科		試験日程	大学入学共通テスト						個別学力検査等			備考
			国語	数学	理科	地理歴史 または 公民	外国語 (英)	計	小論文	面接・ 調査書	計	
保健医療学部	看護学科	前期 後期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	大学入学共通テスト及び個別学力検査等をもとに総合的に判定する。
	理学療法学科	前期 後期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	
	作業療法学科	前期 後期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	
	放射線技術科学科	前期 後期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	

※外国語（英）のリスニングは100点中30点とする。

5 学生募集要項の発表及び請求方法等

(1) 学生募集要項の発表

この要項に発表したことのほか、入学者選抜に関する細目を記載した募集要項及び出願に必要な書類等は、次の時期に発表する。

『学校推薦型選抜』、『社会人特別選抜』、『一般選抜』・・・9月中旬

(2) 学校推薦型選抜・社会人特別選抜・一般選抜学生募集要項の請求方法

① 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接資料請求ができる。

詳しくは、茨城県立医療大学ホームページ (<https://www.ipu.ac.jp/>) を参照のこと。

② テレメールでの請求方法 (<https://telemail.jp>)

電話(自動音声応答)の場合は、I P 電話 050-8601-0101 (一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも3分毎に約12円。)に電話し、以下の資料請求番号の6桁をプッシュし、あとは音声ガイダンスに従うこと。

【資料請求番号】

	募集要項のみ	募集要項と大学案内
学校推薦型選抜	541362 *	541372 *
社会人特別選抜	794372 *	794382 *
一般選抜	581352 *	541352 *



※ 資料は発送日からおおむね3～5日後に送付される。ただし、受付時間や地域、配達事情により1週間程度要する場合あり。なお、発送開始日までの請求は予約受付となる。

※ 料金は、資料に同封された料金支払用紙の記載に従い支払うこと。(手数料が別途必要)

※ 資料請求番号の後ろに*印のある資料については、追加料金200円で「1～2日後に届く発送サービス」をご利用になれます(予約受付期間中および自動音声応答時間による請求を除く)。本サービスをご利用の場合は、発送日のおおむね1～2日後にお届けできます。(日曜・祝日も配達を行います)。ただし、お届け先地域や郵便事情によっては3日以上かかる場合があります。

→①、②の請求方法についての問い合わせ先

「テレメールカスタマーセンター」 TEL 050-8601-0102 (9:30～18:00) まで

③ 直接、大学窓口に来る場合

月曜日から金曜日(ただし、祝日及び12月29日から1月3日を除く。)の午前8時30分から午後5時00分までの間に教務課窓口において受領すること(無料)。

6 その他

(1) オープンキャンパスの開催について(※日程や内容は変更の可能性があります。)

- ・ 対 象 高校生やその保護者、学生の進路指導に関わる方等

リアルオープンキャンパス(事前予約制:500名/日)

- ・ 日 時

① 第1回 令和3年7月17日(土) 午前9時00分から午後3時30分まで

② 第2回 令和3年7月18日(日) 午前9時00分から午後3時30分まで

- ・ 場 所 茨城県立医療大学 講義棟 大講義室 ほか

- ・ 予約方法 大学ホームページでお知らせします。

オンラインオープンキャンパス

- ・ オンライン相談会(事前予約制) :

日程や予約方法は、大学ホームページでお知らせします。

- ・ 大学紹介動画公開 :

大学ホームページで随時公開します。

- ・ 問合せ先 茨城県立医療大学教務課 TEL 029-840-2108 (直通)

- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による入学者選抜の変更等について
令和4年度入学者選抜について、今後の感染状況によっては本要項に記載されている選抜方法に変更が生じる場合がある。変更については、速やかに大学ホームページにおいて公表する。
- (3) 令和5年度入学者選抜について
- ① 令和5年度学校推薦型選抜は、小論文、総合問題、主体性評価（面接、調査書等の書類）に加え、集団討論を実施する予定。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、集団討論の実施を見送る可能性がある。出願資格は令和4年度入試と同様となる。
 - ② 令和5年度社会人特別選抜は、令和4年度と同じ選抜方法及び配点で実施する予定。
 - ③ 令和5年度一般選抜は、令和4年度と同じ選抜方法及び配点で実施する予定。
- なお、大学入学共通テストで受験を要する科目は、下線部のとおり変更する予定。

学部・学科		試験日程	受験を要する教科・科目名	科目数	個別学力検査等	備考
保健医療学部	看護学科	前期 後期	国語（国語） 数学 {「数学Ⅰ・数学A」並びに（「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」）から1}の2 理科 {(物理基礎、化学基礎、生物基礎及び地学基礎)から2}の1、又は(物理、化学、生物及び地学)から1 地理歴史・公民（世界史B、日本史B、地理B、現代社会、倫理、政治・経済及び「倫理、政治・経済」）から1 外国語（英語）	6	小論文 面接	1.「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校等においてこれらの科目を履修した者または文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の学科の修了（見込み）者に限る。 2. 理科の「基礎を付した科目」は、2科目で1科目の取扱いとする。 また、同一名称を含む科目の組合せも可。 （例：物理基礎、化学基礎、物理）
	理学療法学科	前期 後期				
	作業療法学科	前期 後期				
	放射線技術科学科	前期 後期	国語（国語） 数学 {「数学Ⅰ・数学A」並びに（「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」）から1}の2 理科 {(物理基礎、化学基礎及び生物基礎)から2並びに(物理、化学、生物)から1}の2、又は(物理、化学、生物)から2 地理歴史・公民（世界史B、日本史B、地理B、現代社会、倫理、政治・経済及び「倫理、政治・経済」）から1 外国語（英語）	7	小論文 面接	3. 地理歴史・公民において、指定する科目数を超えて受験した場合には、高い得点の科目を採用する。 4. 英語はリーディング及びリスニングで構成する。

この要項は、令和4年度茨城県立医療大学入学者選抜に関する基本的な事項を掲載したものです。

出願手続、実施日程等の具体的な事項については、「令和4年度学生募集要項」において発表します。



茨 城 県 立 医 療 大 学

茨城県稲敷郡阿見町阿見4669番地2

TEL 029-840-2108 (教務課直通)

URL <https://www.ipu.ac.jp>